



この町に住むためには、何が重要ですか？

「医療機関が充実していること」56・1%、
「道路が便利であること」50・1%、「消防・
救急体制が整備されていること」48・7%、
「防災対策が整っていること」48・0%、「防
犯の面で安心できること」48・0%、「働く
ところがある」47・6%、「自然が豊かで潤い
があること」47・6%などが重要であると多
数の方が考えています。

反対にそれほど重要視していないのが「娯
楽の環境」、「衣料品などの買い物」、「文化施
設や機会が充実していること」、「祭りやイベ
ントが充実していること」という回答でした。

「私の意見・提言」を一部ご紹介します

(日常生活に関する「意見の一部です」)

- 静岡県では、もしかして一番人口が少ない町となるかも知れないが、今一番人々が生きて行く為に必要な水と森(大地)を守りぬき、ここぞ川根本町と胸をはって日本全体に誇る町づくりを！(女、60歳代)
- 子供や老人が遊べる公園を部落に1箇所作ってほしい。広報に亡くなった人を載せて。(女、70歳代)
- 旧中川根から旧本川根へのバスがあると高齢者も行き来でき、もっと交流できると思う。(男、40歳代)
- 川根本町は、広くて移動手段が少ないので不便です。中高生が部活動へ行くのにもバスの時間があれば利用できません。バスよりも低料金のタクシーの方が良かったのでは？でも学校に関してはとても満足しています。先生の質も良く、地元の学校に通わせることにとても安心していきます。また隣近所とのつきあいも活発で、非常時にも心強いと思います。経済的には苦しいかもしれませんがもう少しこのままがんばってほしいと思います。(女、40歳代)
- 老年者の通院、金融機関などへの交通の便をもう少し考慮して欲しい。(女、80歳以上)
- 町営バスは、末永く運行してください。(男、50歳代)
- 旧本川根、旧中川根を結ぶ道の整備。(男、10・20歳代)

アンケートにお答えいただいたみなさんの傾向です

● 性別…男48・2%、女49・7%です。実際の住民の男女比とはほぼ同割合でした。

● 年齢層…「10・20歳代」7.3%、「30歳代」5.8%、「40歳代」12・9%、「50歳代」14・3%、「60歳代」19・3%、「70歳代」25・6%、「80歳代」13・9%となっています。

● 居住地(小学校区)の割合…「元本川根南小学校区」が一番多く26・0%です。次いで、「中川根南部小学校区」22・4%、「中川根第一小学校区」22・4%、「中央小学校区」21・2%、「元本川根北小学校区」4.0%です。

● 居住歴…「生まれてからずっと住み続けている」46・6%、「いったん町を出て帰ってきた」28・9%、「町外(県内)生まれである」16・8%、「県外生まれである」6.0%です。

● 仕事の分野…「家事(主婦など)」が一番多く、22・7%です。次いで「農林業」17・3%、「無職・学生」14・5%、「サービス業・運輸・通信業」9.8%、「製造業」9.2%、「建設業」6.6%などとなっています。勤務地は「町内」52・6%、「町外」9.9%となっています。

● 住民の家族型…「親と子」と「夫婦」をあわせた核家族は58・6%で、「三世代(親子孫)」が31・6%、「単身」3.9%、「寮・施設」0.6%でした。

*設問によつては一部無回答があったため、率を合計しても100%にならない場合があります。